

14 番（小川義昭議員）

40 年間の 1,063 億円の中に含まれていないということで、これから 10 年間で方向性を決めていくということで、その際に、中期財政計画にそれらの費用を充てていくということですが、恐らく大きな費用になるかと思しますので、しっかりとした財政運営、これもしっかりとした財政運営をやっていただければなというふうに思います。

次に、私は公共施設点検マニュアルの作成を提案いたします。

新たに作成された白山市公共施設等個別施設計画には、各施設の老朽化が深刻な状態になる前に劣化や異常の兆候を早期に把握して適正な改修・修繕を実施すること、その上で建築基準法第 12 条に基づく法定点検をはじめとした各種法定点検を適正に実施し、施設管理者による定期的な自主点検を実施するとした内容が明記されています。

確かに、老朽化が進む公共施設の事故を未然に防ぎ、市民が安心して利用するためにも、日頃の点検・観察から不具合を見つけ、改善していくことは大事なことであります。

そのためにも、施設管理者が日常的、簡易的に施設点検できるよう、あるいは専門家ではない職員でも簡単に的確に施設点検できるよう、点検のポイント・視点などを分かりやすくまとめたマニュアルを作成してはいかがでしょうか。ぜひ、公共施設点検マニュアルを作成するよう提案いたします。